

平成26 年度（ 25 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 26 年 10 月 30 日

1 事務事業の現状（DOC）	事務事業名	No. 560719	前期高齢者拠出金事務				主管課名	保険年金課												
	この事務事業の位置	政策	誰もが健康で生きがいのある暮らし				課長名	塚田 芳司												
		施策	生涯健康で安心して暮らし続けられるまち																	
		基本事業	国民健康保険の適正な事業運営																	
(1) 事業の概要																				
前期高齢者に係る事務費拠出金						(5) 活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)														
						<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>前期高齢者事務拠出金</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">その指標</td> </tr> </table>					名 称	単 位	前期高齢者事務拠出金	円					その指標	
名 称	単 位																			
前期高齢者事務拠出金	円																			
その指標																				
(25年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		前期高齢者医療に関する事務拠出金を保険者が負担する。																		
26年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容																		
(2) 対象(この事業の対象、範囲となる人、物)						(6) 対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)														
みよし市国民健康保険						<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>国民健康保険被保険者数</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </table>					名 称	単 位	国民健康保険被保険者数	人						
名 称	単 位																			
国民健康保険被保険者数	人																			
(3) 意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)						(7) 成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)														
前期高齢者拠出金事務費を抑制する						<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>拠出金額対前年度比</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </table>					名 称	単 位	拠出金額対前年度比	%						
名 称	単 位																			
拠出金額対前年度比	%																			
(4) 結果(上位基本事業の意図)						(8) 結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)														
適正な医療給付がされ、医療負担の軽減がされる。						<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>特定健診受診率</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td>保険税収納率(現年度分)</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td>1人当たり保険税調定額</td> <td>円</td> </tr> </table>					名 称	単 位	特定健診受診率	%	保険税収納率(現年度分)	%	1人当たり保険税調定額	円		
名 称	単 位																			
特定健診受診率	%																			
保険税収納率(現年度分)	%																			
1人当たり保険税調定額	円																			
(9) 事務事業の各種指標の実績と見込及び目標																				
指標	年度	単位	24年度実績値	25年度実績値	26年度計画値	27年度目標値	28年度目標値	29年度目標値												
(5)の活動指標		円	40,334	47,926	49,843	51,837	53,910	56,067												
(6)の対象指標		人	11,618	11,532	11,590	11,648	11,706	11,765												
(7)の成果指標		%	84	119	104	104	104	104												
(8)の結果の成果指標		%	30.5	32.2	41	47	53	60												
		%	92.8	92.3	93	93	93	93												
		円	87,118	89,938	90,388	90,840	91,294	91,751												
(10) 予算費目		会計	02 国民健康保険特別会計				款	04	項	01	目	02								
(11) コスト		年度	24年度実績値	25年度実績値	26年度計画値	27年度目標値	28年度目標値	29年度目標値												
事業費(決算又は予算額)		単位	40	48	50	50	50	50												
A	財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0												
		県支出金	千円	0	0	0	0	0												
		地方債	千円	0	0	0	0	0												
		その他	千円	0	0	0	0	0												
		一般財源	千円	40	48	50	50	50	50											
人件費 B		千円	1,357	297	297	297	297	297												
正職員従事時間×人数		時間×人	360×1	80×1	80×1	80×1	80×1	80×1												
正職員以外の人件費		千円																		
その他費用 C		千円		25	25	25	25	25												
トータルコスト A+B+C		千円	1,397	370	372	372	372	372												
単位あたりコスト		千円/人	0	0	0	0	0	0												
(トータルコスト / (6)の対象指標)		千円/																		

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	560719前期高齢者拠出金事務
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？		(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	平成21年度 から		
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？		
平成20年4月より後期高齢者医療制度の開始に伴い、平成21年度より、前期高齢者事務拠出金が必要となった。			
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？			
変化していない		変化した内容	

3 評価(SEE)	目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 →	根拠法令	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する		
		自治事務 →	根拠法令	高齢者の医療の確保に関する法律			
		(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく 結びつかない →	理由	この事務を行う根拠又は理由	高齢者の医療の確保に関する法律に定められているため	
		(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる → 拡大 できない → 縮小	内容			
		(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる → 追加 できない → 拡充 絞込み	内容			
		(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある → 影響はない	理由又は内容			
		(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる → できない	理由又は内容	法による実施事業のため		
		(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しますか？	ある → 庁内事業 ない → 庁外事業	類似事業名	前期高齢者納付金事業	類似事業との再編の可能性	ある → 内容 ない
		(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある → ない	内容			
		(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある → ない	内容			
効率性	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある → 現状で適正	内容				
		ない → 検討が必要 受益者がいない					
4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持